

法政大学大学院政策創造研究科

議員のための政策創造講座

自治体政策における議会の役割

～地域づくりの政策と議会イノベーション～

地方分権の進展に伴い、自治体には自立が求められています。
「中央政府の言うとおりにやればよい」時代は終わり、市民ニーズを踏まえた
個性的な政策とその着実な実施、そして政策評価、さらにはそれを活かして
新しい政策を展開するという政策のトータルな管理能力が求められています。
こうした新しい時代における自治体において、自治体議会が重要な位置を占めることになります。
透明性の高い公共空間としての議会で、多様な意見を戦わせ、
議論の中から最善の答えを導き出す議会があつてこそ、市民自治・住民自治は実現されます。
本セミナーは、こうした新しい時代の議会を担う議員の方々のために、
時代を先取りし、政策づくりのポイントを考える総合的な政策創造セミナーです。

日程

10月17日(土) 13:30--17:20

10月18日(日) 10:00--16:00

■場所:法政大学市ヶ谷キャンパス

10月17日(土) 田町校舎5階 マルチメディアホール

10月18日(日) ボアソナードタワー26階 スカイホール

■募集人員:150名

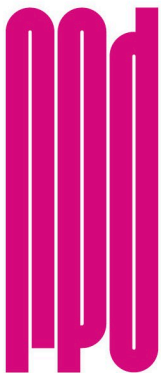
■参加費用:2日間 ¥13,000(懇親会費¥3,000含む)

1日目のみ参加 ¥5,000 / 2日目のみ参加 ¥8,000(懇親会費¥3,000含む)

■申し込み締切日:10月10日(土)

後援

自治体議会改革フォーラム
(財)地方自治総合研究所



Hosei Graduate School of Regional Policy Design

法政大学大学院政策創造研究科